

清水寺の建造物4棟が文化財に指定されました

市教育委員会は3月27日付で、新穂大野にある清水寺の建造物4棟を佐渡市指定有形文化財に指定しました。

清水寺は、大同3(808)年の創建と伝えられ、現在の主な建造物は江戸時代中期から後期にかけて建てられました。中でも本堂は県内でも類のない懸造りといわれる舞台付きのもので、今回の文化財指定は、本堂をはじめとする直線の参道上の建造物4棟について万全の保護を期するものです。

【新指定4件】

清水寺本堂(附棟札1枚、佐州清水圖1枚)

清水寺仁王門

清水寺中門

清水寺鐘楼(附棟札2枚)

お問い合わせ 市役所世界遺産推進課文化財室
(金井就業改善センター内) ☎63-3195



「春の全国交通安全運動」 出発式が行われました

「春の全国交通安全運動」にあわせて、4月7日(月)、両津地区のおんでこドームで、広報車両の出発式が行われました。

出発式では、かわいらしいトキの衣装を着た河崎保育園の園児たちが誓いの言葉を発表しました。その後、おんでこドーム横の道路で、交通安全を呼びかける街頭指導が行われました。



河崎保育園の園児が交通安全誓いの言葉を発表

めざせ2015人! 人文字を描こう!! 北陸新幹線開業1年前が 開催されました

4月12日(土)、上越市、妙高市、柏崎市、十日町市と佐渡市でつくる「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議」などの主催で、住民参加型イベント「めざせ2015人! 人文字を描こう!!」が開催されました。

参加者2,198人が、会場となった北陸新幹線上越妙高駅西口広場で人文字を作り、空から写真を撮るなど、北陸新幹線開業に向けてより一層機運を盛り上げました。



2,198人で描いた「ようこそ。越五の国へ。」の人文字
(上越妙高駅を背に撮影)

佐渡市国際交流員のご紹介

佐渡市民の皆さま、こんにちは。佐渡市国際交流員の楊 蕾(ヤンレイ)です。

佐渡に来てあっという間に一年が経ちました。

この一年間では、佐渡の自然を満喫したり、伝統芸能を鑑賞したりして、佐渡の魅力を経験することができました。

また、国際理解出前講座で佐渡の小中学校や集落を回ったり、中国語講座を開催したりして、佐渡の子どもたちや市民の皆さまと大変いい交流ができたと思います。皆さまの応援のおかげで、一年間楽しく仕事することができました。

しかし、一年間ではまだ佐渡の魅力を知り尽くすことができず、市民の皆さまともっと交流したいと思い、佐渡でもう一年仕事をすることを決めました。今年度も国際理解出前講座や中国語講座などを開催しますので、ぜひご参加ください。

これからもよろしくお願ひします。

